



流山市監査委員告示第5号

定期監査・行政監査の結果に基づき講じた措置について、流山市長、流山市教育委員会委員長から通知があったので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第12項の規定により別添のとおり公表します。

平成30年3月26日

流山市監査委員

佐々木 健



流山市監査委員

海老原 功



第4号様式

流商第137号
平成30年2月20日

(宛先) 流山市監査委員

流山市長 井崎 義治



監査結果に基づき講じた措置について（通知）

平成30年2月15日付け、流監第77号で報告のあった監査の結果に基づき講じた措置について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第12項の規定により別紙のとおり通知します。

措置事項報告書

| 報告年月日・番号 | 平成30年2月15日 ・ 流監第77号 | | |
|----------------|---------------------|--|-------------------------------------|
| 監査の種別 | 定期監査・行政監査 | | |
| 部 課 等 名 | 区分 | 指摘事項等 | 措置事項 |
| 経済振興部 商工振興課 | 意見 | 調定事務については、定期監査時の歳入執行状況の提出資料により、初めて未調定であることがわかり、その時点で調定票を起票する事例が散見された。担当職員はもちろんのこと全職員が再発防止策を講じるとともに、チェックシートを作成するなど厳正なチェック体制を構築されたい。 | 既にチェックシートを作成し、課員全員に対して周知・徹底を図っています。 |

- 1 措置事項については、監査結果に基づき、又は監査の結果を参考として措置を講じた事項を記入すること。
- 2 区分については、指摘事項又は検討・要望事項等の監査委員意見の区分を記入すること。
表示は、「指摘」又は「意見」とする。